

# Any Wall エニーウォール

## コーナーウォール

**SAN-C16167X**

## ストレートウォール

**SAN-S(11・16)077X**

## ストレートウォール ディスプレイタイプ

**SAN-S(11・16)077D**

## オプション

ディスプレイ金具Lタイプ

**SANA-MK1**

ディスプレイ金具Mタイプ

**SANA-MK2**

クランプフック

**SANA-CH**

クランプシェルフ

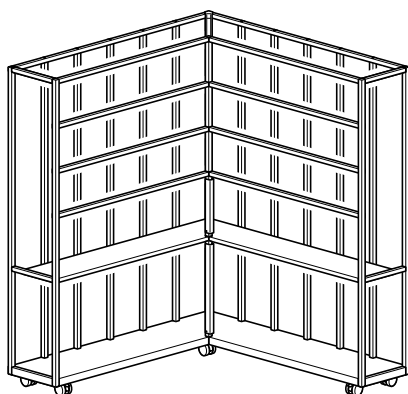
**SANA-DS**

カーテンセット

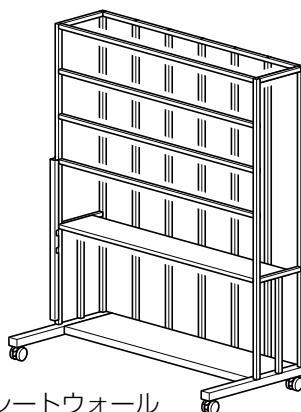
**SANA-CTRS167**

コードトレイ

**SANA-MBCT1**



コーナーウォール  
**SAN-C16167X**



ストレートウォール  
**SAN-S16077X**

1. 安全上のご注意

①

2. 末永くご使用いただくためのご注意

⑤

3. 各部のなまえ

⑥

4. 参考レイアウト

⑧

5. 使いかた

⑬

6. オプションの使いかた

⑱

7. お手入れのしかた

②⑤

8. 故障かな?と思ったら(不調診断)

②⑦

9. 部品の交換について

②⑦

10. 仕様

②⑧

保証について

③⑩

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

# 1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。



**警告**

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。



**注意**

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。



**警告**

- お客様で解体しないでください。  
組立・施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをする原因になります。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- 上段のフレームや背面側にのみオプションを取り付けしないでください。  
偏った取り付けかたをすると、転倒によるけがのおそれがあります。
- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。  
有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。  
製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

〈ディスプレイタイプについて〉

- ディスプレイ金具Lタイプ（ストレー トウォールW1600用）は44～70インチ、重量40kgまで、ディスプレイ金具Mタイプは12～43インチ、重量12kgまで対応しています。それ以外のディスプレイは使用しないでください。  
転倒によるけが・破損の原因になります。



**注意**

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
  - この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。
  - この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿（温度28℃、相対湿度50%超が目安）になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

## 1.安全上のご注意

- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。

けがや故障・破損の原因になります。

- ディスプレイの取り付けは、記載している手順・方法通りに行ってください。誤った手順・方法で固定しますと、転倒や落下によるけが・破損のおそれがあります。

- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。

転倒によるけがの原因になります。

- この製品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。

転倒によるけが・破損の原因になります。

- キャスターが機器コードを踏みつけていないか確認してください。

コードが損傷し、感電・ショートのおそれがあります。

- 設置の際は、必ずキャスターのストッパーをロック状態にしてください。

機器などの落下によるけが・破損のおそれがあります。

- 運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。（特にお子様にご注意ください。）

転倒や破損により、けがをする原因になります。

- ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。

やけどや火災の原因になります。

- 可動部のすきまに手・指を入れないでください。

けがの原因になります。

- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。（特にお子様にご注意ください。）

けがをする原因になります。

- 製品の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。（特にお子様にご注意ください。）

転倒や転落により、けがをする原因になります。

- 耐荷重（下表の数値）を超えて、ものをのせたり、掛けたりしないでください。全面に均等にのせた場合の耐荷重

タイプ	コーナーウォール (片面)	ストレートウォール W1600	ストレートウォール W1100
棚板	294N (約30kgf)		
ベース	392N (約40kgf)		
横フレーム (1本)	147N (約15kgf)		
本体前面	合計196N (約20kgf)	合計392N (約40kgf)	合計196N (約20kgf)
本体背面	合計78N (約8kgf)		
本体側面	合計39N (約4kgf)		

製品の転倒や、棚板・ベース・フレームがたわんでものが落下し、けがや破損の原因になります。

- のせるものが棚板・ベースからはみ出さないようにしてください。

ものの落下によるけが・破損の原因になります。

## 1.安全上のご注意

- 最上段のフレームの上にものをのせないでください。

のせているものが落下したり、本体が倒れてけがをする原因になります。

- 棚板・ベース・フレームに登らないでください。

製品が変形したり、本体が倒れて、けがをする原因になります。

- 棚板・ベース・フレームの端に体重をかけたり、重いものをのせないでください。

転倒や落下によるけが・破損の原因になります。

- お子様だけで使わせないでください。  
けがの原因になります。

- 棚板・ベース・フレームなどが変形した状態で使用しないでください。

落下や転倒などにより、けがをする原因になります。

- 移動するときは、以下のものをすべて取り除いてください。

- ・ 棚板・ベースにのせているもの
- ・ クランプフック (オプション) に掛けているもの
- ・ クランプシェルフ (オプション) にのせているもの
- ・ ホワイトボード (オプション)

製品の転倒やものの落下によるけが・破損のおそれがあります。

- 移動するときは、必ずキャスターのストッパーをフリー状態にしてください。

ロック状態のまま動かすと、製品の転倒によるけがや、床を傷つけるおそれがあります。また、キャスターの破損のおそれがあります。

- 移動するときは、配線ダクトやすべての配線を外し、コード類を傷つけないように注意して行ってください。

コードの断線によるショートや感電のおそれがあります。

- 移動するときは、床の段差や溝に注意して行ってください。

製品の転倒によるけが・破損のおそれがあります。

- 移動させるときは、2人以上で両端の支柱を持って運んでください。ディスプレイが付いている場合は、ディスプレイを持って移動させないでください。

転倒・落下・破損によるけがの原因になります。

- 可動部に注油しないでください。

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

- 製品の分解や改造はしないでください。  
けがや故障の原因になります。

- 専用のオプションパーツ以外は取り付けしないでください。

落下によるけがや破損の原因になります。

## 1.安全上のご注意

---

- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。

製品の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。

- 溶接外れや部品の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。

- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。

誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。

- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

### 〈クランプフック(オプション)について〉

- フックにバックを引っ掛ける場合は、棚板より下の位置に設置してください。

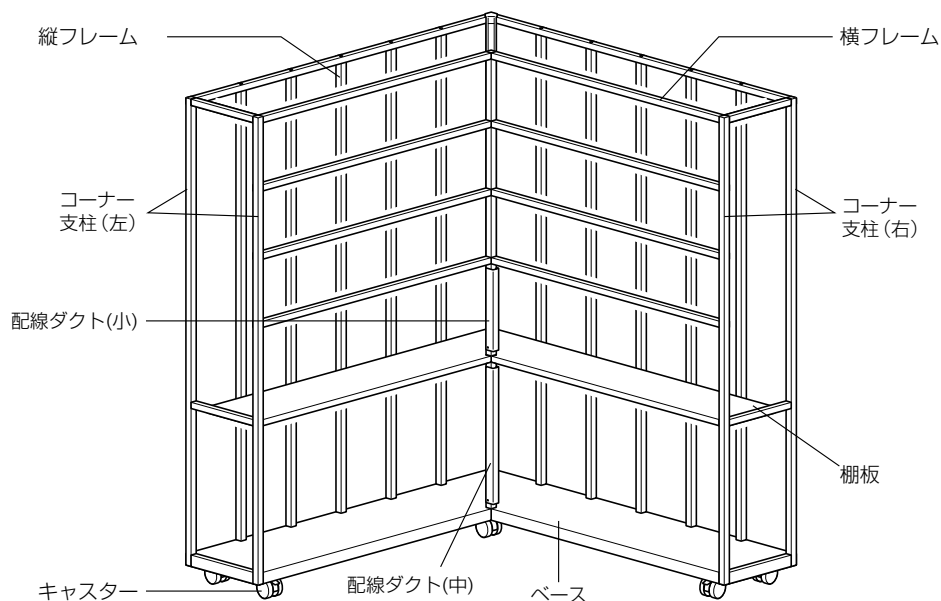
落下などの衝撃により、けがや破損の原因になります。

## 2. 未永くご使用いただくためのご注意

- この製品は室内または屋内用です。  
屋外での使用や水ぬれは、故障・さび・そり・変色・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱、エアコンの風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。  
変色・変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 床面は、見た目以上にレベル差があります。設置の際は、できる限り平坦な場所を選んでください。
- 製品に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。  
表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- 製品へのオプションの取り付けは、均等に行ってください。前後または左右のどちらかに偏ったりすると、棚板・ベース・横フレームが変形するおそれがあります。
- 製品の上に、金属や陶器などの硬いものを直接置かないでください。  
表面を傷つけるおそれがあります。
- 製品の上で、ボールペンなど先のとがったものを、直接使用しないでください。  
表面を傷つけたり、跡が残るおそれがあります。
- 製品の上に、熱い湯のみや加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。  
白く変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- 塗装面にプラスチックやビニールなどの樹脂製品やゴム製品を長期間放置しないでください。  
塗装との化学反応により、接触面が軟化したり、ベトツキ現象や色の移行を起こすことがあります。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

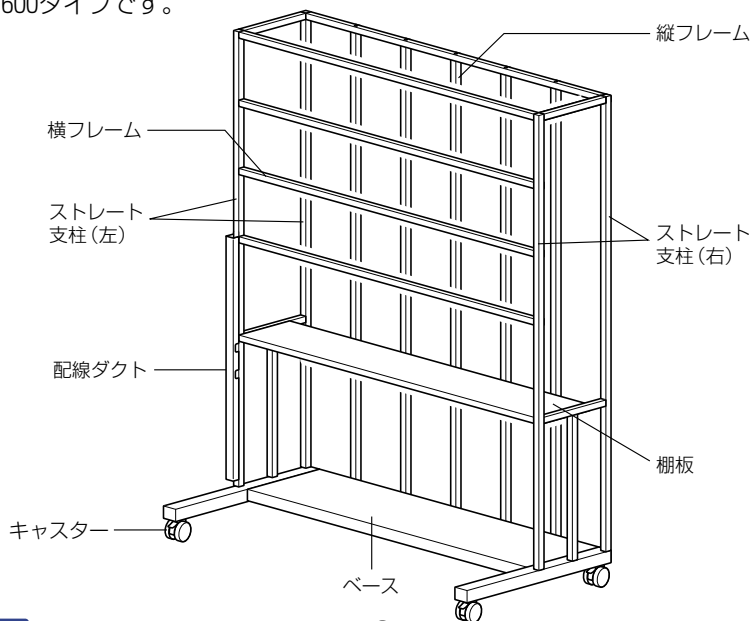
# 3.各部のなまえ

## コーナーウォール



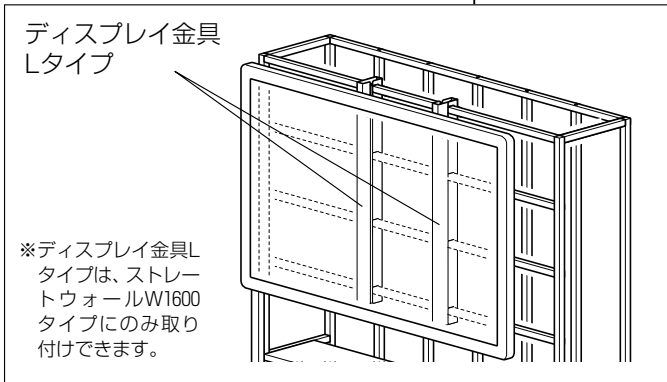
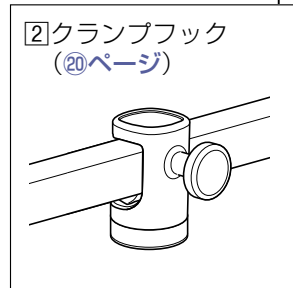
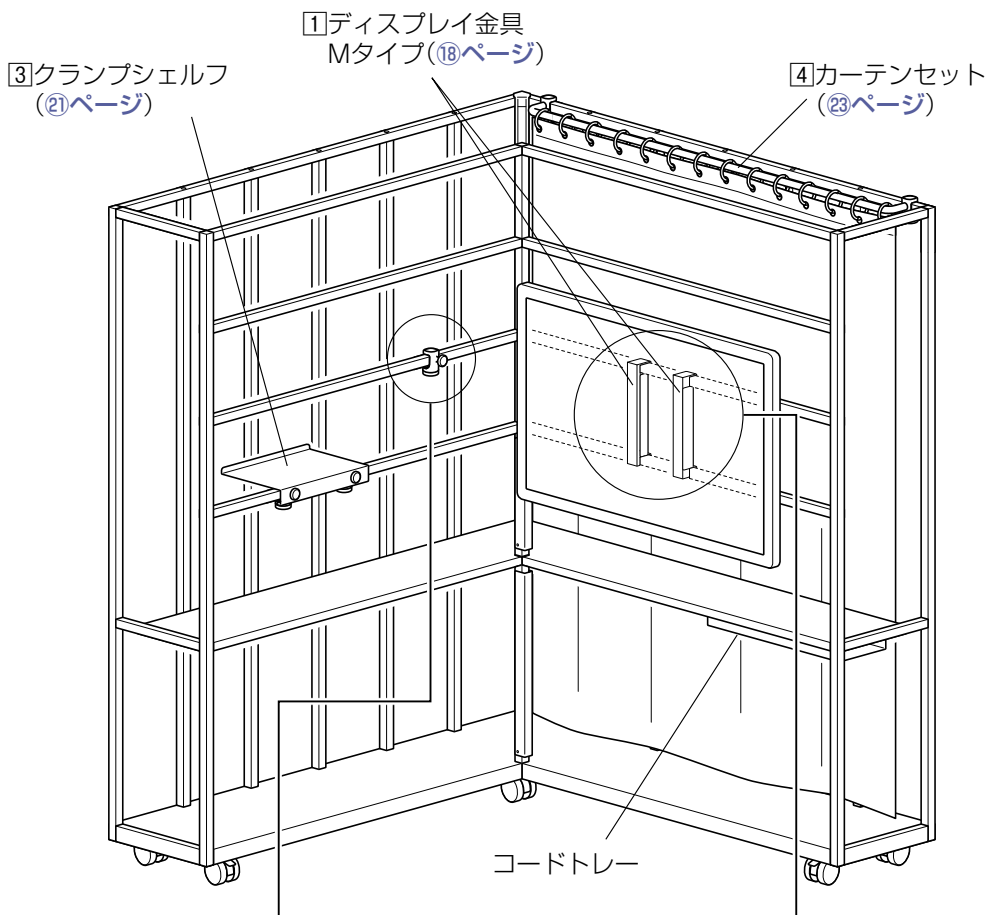
## ストレートウォール

※図はW1600タイプです。



### 3.各部のなまえ

#### 各オプションのなまえ

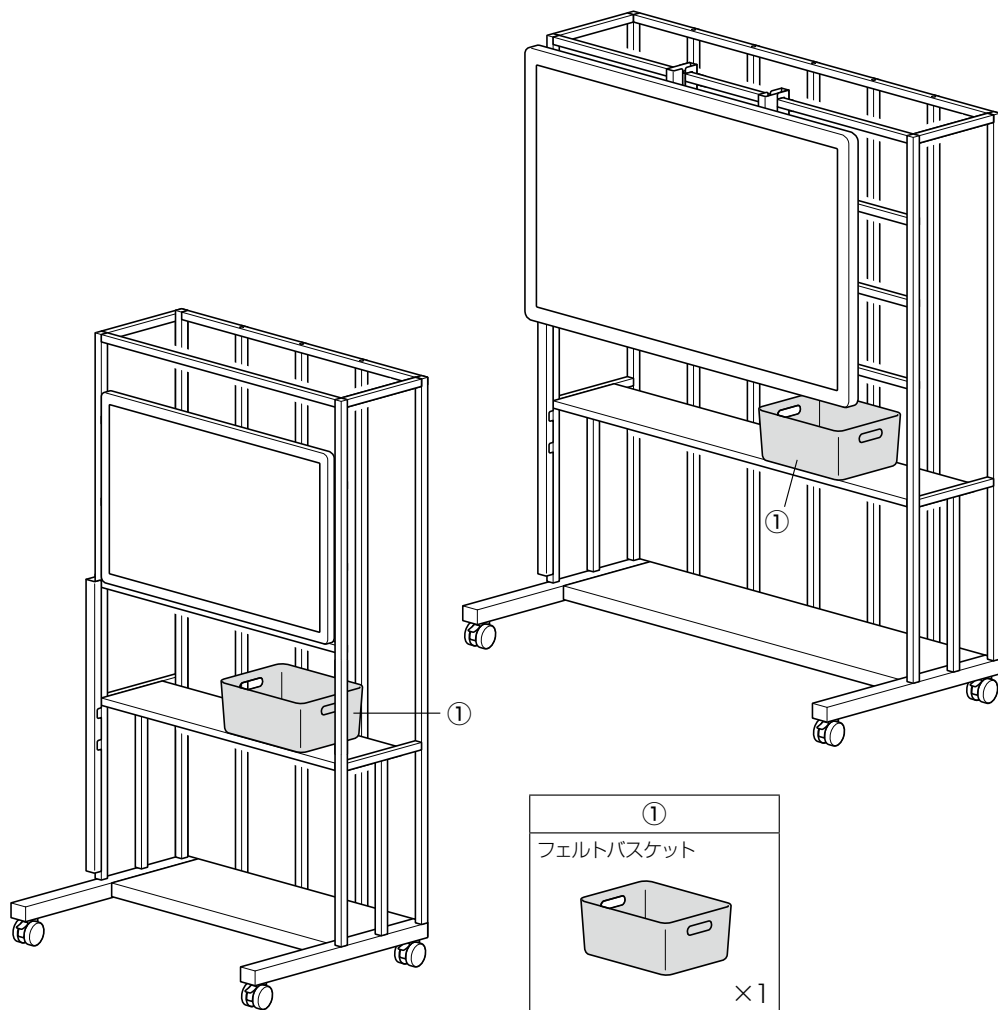




## 4.参考レイアウト

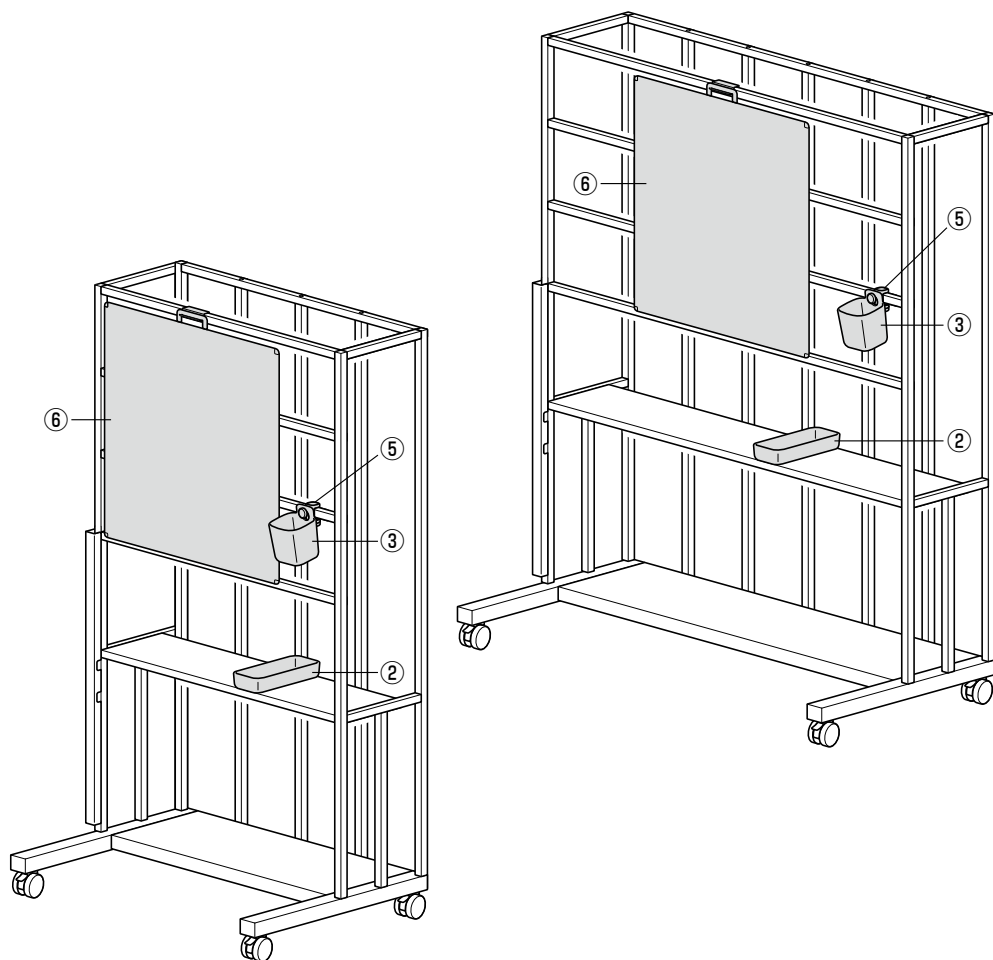
オプション類のレイアウトについては、以下のレイアウトを参考にしてください。





### 1.ストレートウォール (ディスプレイタイプの場合)



## 4.参考レイアウト

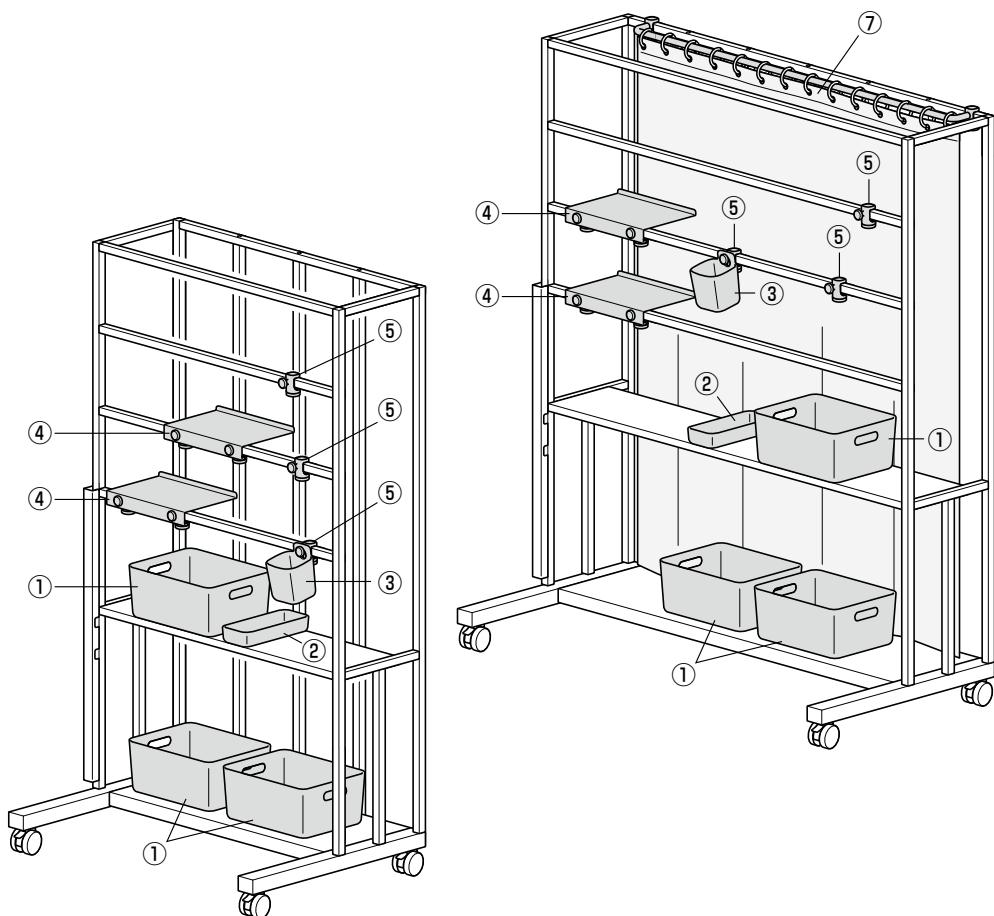
### 2.ストレートウォール (ホワイトボードを取り付ける場合)

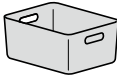


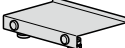

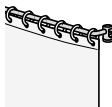


②	③	⑤	⑥
フェルトトレイ	フェルトカップ	クランプフック	ホワイトボード
			
×1	×1	×1	×1

## 4.参考レイアウト

### 3.ストレートウォール (収納用として使用する場合)

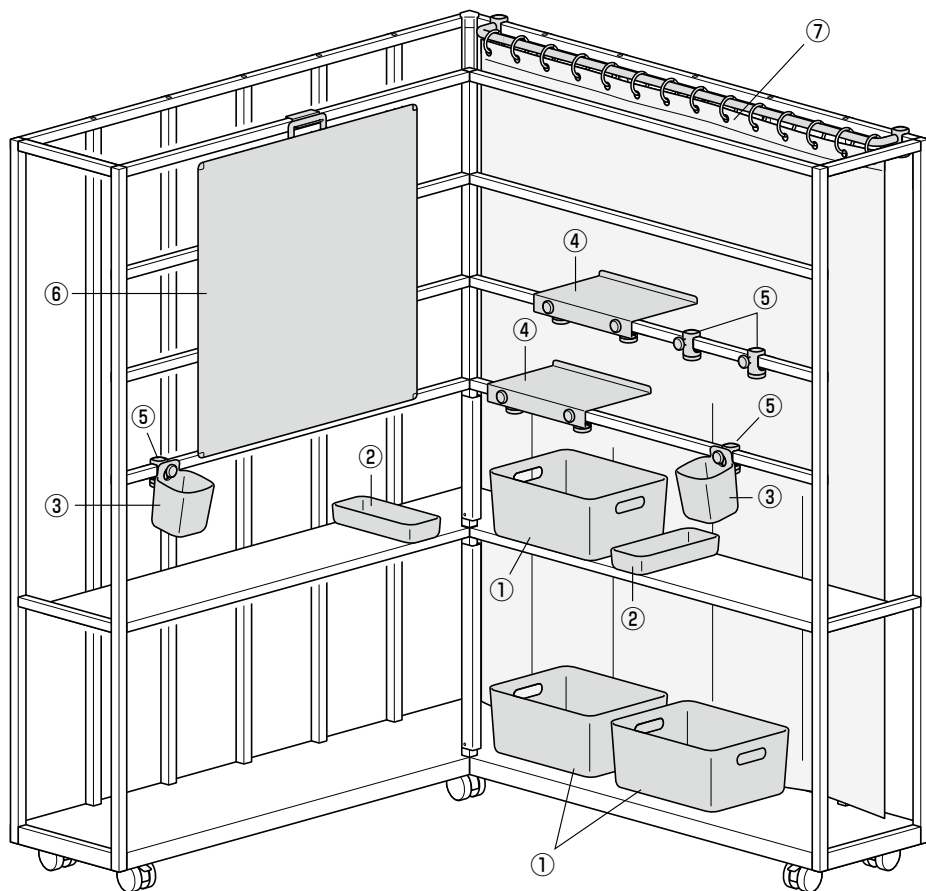


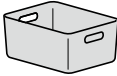


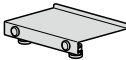

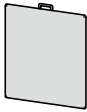
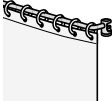
①	②	③	④	⑤	⑦
フェルトバスケット	フェルトトレイ	フェルトカップ	クランプシェルフ	クランプフック	カーテンセット※
					
×3	×1	×1	×2	×3	×1

※カーテンセットは W1600 タイプのみ。

## 4.参考レイアウト

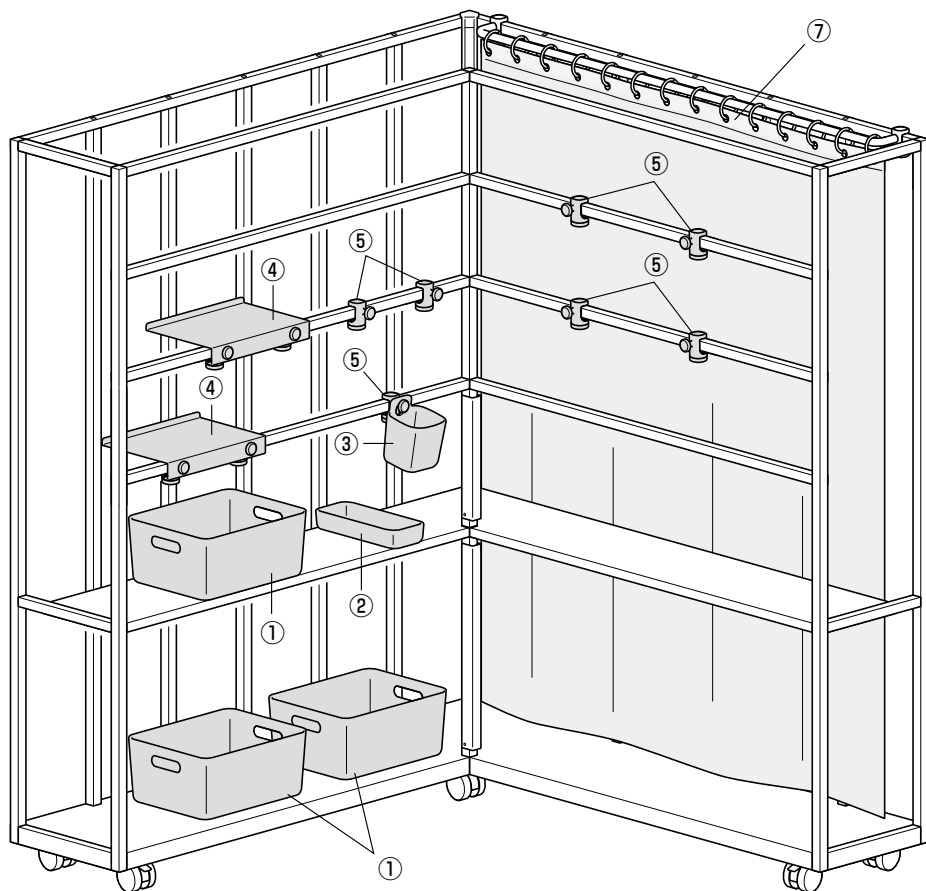
### 4.コーナーウォール (ホワイトボードを取り付ける場合)

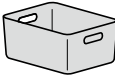


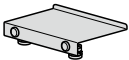

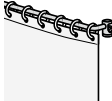


①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
フェルト バスケット	フェルトトレイ	フェルトカップ	クランプシェルフ	クランプフック	ホワイトボード	カーテンセット
						
×3	×2	×2	×2	×4	×1	×1

## 4.参考レイアウト

## 5.コーナーウォール (収納用として使用する場合)



①	②	③	④	⑤	⑦
フェルトバスケット	フェルトトレイ	フェルトカップ	クランプシェルフ	クランプフック	カーテンセット
					
×3	×1	×1	×2	×7	×1

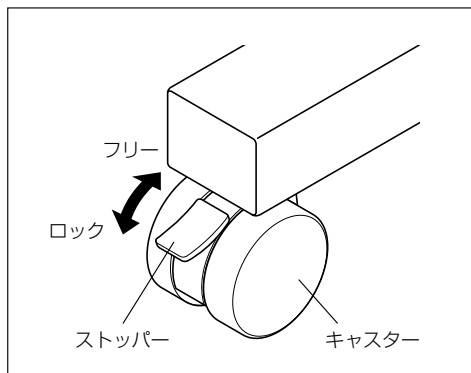
# 5. 使いかた

## ① キャスター操作のしかた

キャスターのストッパーを押し下げるとロック状態になり、押し上げるとフリー状態になります。

### ⚠注意

- ご使用中は、キャスターのストッパーをロック位置にしてください。  
移動や転倒により、けがをするおそれがあります。
- キャスターのストッパーを操作するときは、手で行ってください。  
手以外で行うと、けが・破損のおそれがあります。



### ②移動のしかた

キャスターをフリー状態にし、両端の支柱を持って移動してください。

#### △注意

- 移動するときは、以下のものをすべて取り除いてください。

- ・棚板・ベースにのせているもの
- ・クランプフック（オプション）に掛けているもの
- ・クランプシェルフ（オプション）にのせているもの
- ・ホワイトボード（オプション）

製品の転倒や機器の落下によるけが・破損のおそれがあります。

- 移動するときは、配線ダクトやすべての配線を外し、コード類を傷つけないように注意して行ってください。

コードの断線によるショートや感電のおそれがあります。

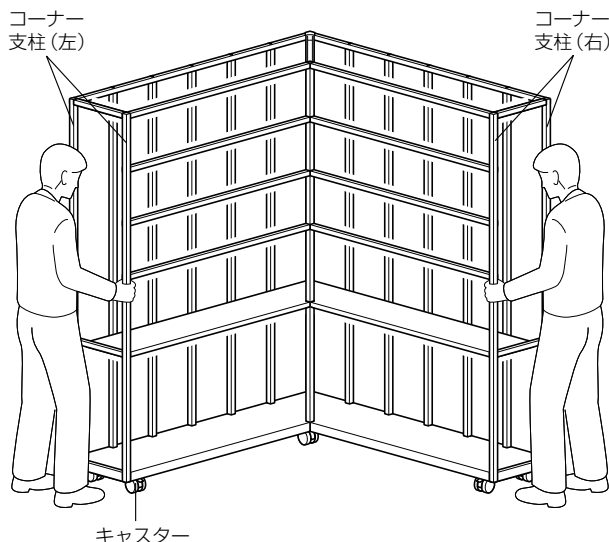
- 移動するときは、必ずキャスターのストッパーをフリー状態にしてから動かしてください。

ロック状態のまま動かすと、製品の転倒によるけがや、床を傷つけるおそれがあります。また、キャスターの破損のおそれがあります。

- 重量物なので、移動するときは2人以上で両端の支柱を持ち、床の段差や溝に注意しながらゆっくりと移動させてください。

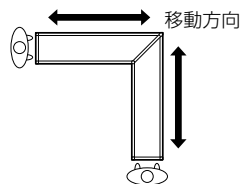
製品の転倒によるけがや破損のおそれがあります。

- ディスプレイが付いている場合は、ディスプレイを持って移動させないでください。転倒・落下・破損によるけがの原因になります。



図の↔方向に移動させてください。

〈コーナーウォール〉



〈ストレートウォール〉



※図は上から見えています。

## 5.使いかた

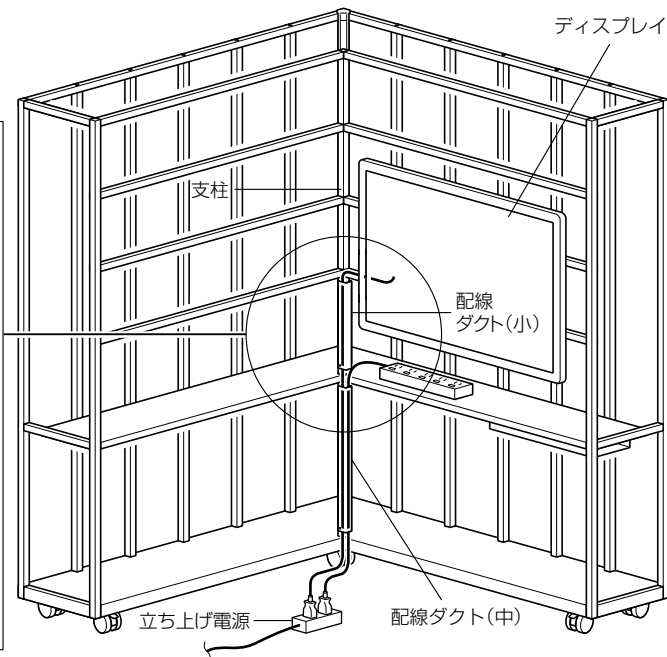
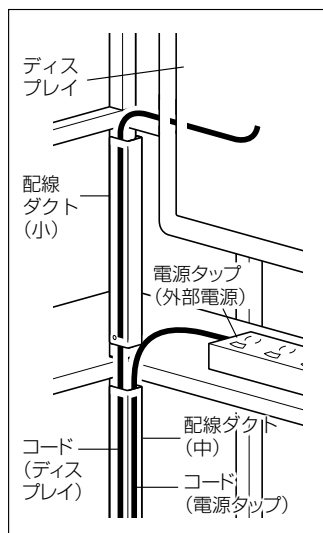
### ③配線のしかた

各種コードは、配線ダクトを使って、例えば図のように配線することができます。

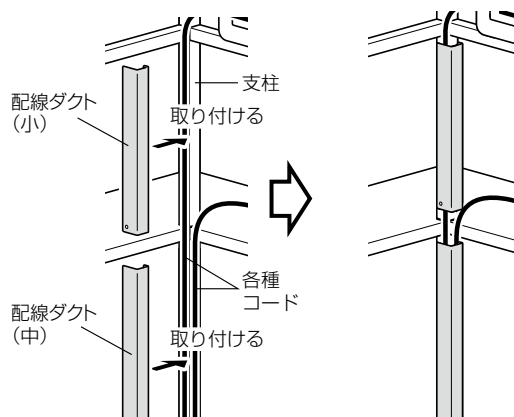
〈コーナーウォールの場合〉

#### △注意

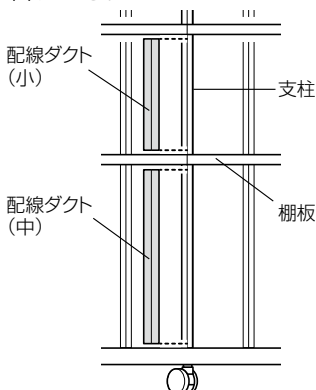
床からの立ち上げ電源を棚板・ベースに載せないでください。



#### 配線ダクトの取り付けかた



配線ダクトは図のように支柱に合わせる。





## 5.使いかた

### 〈ストレートウォールの場合〉

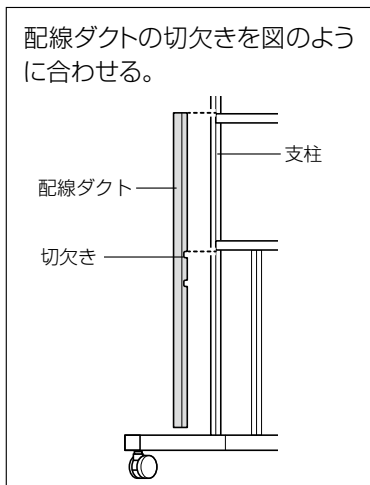
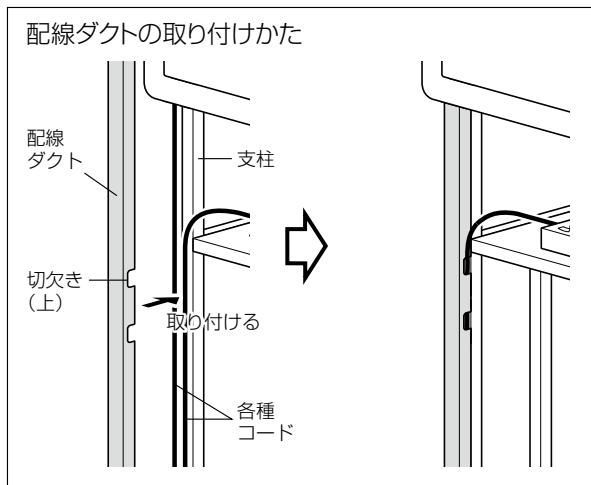
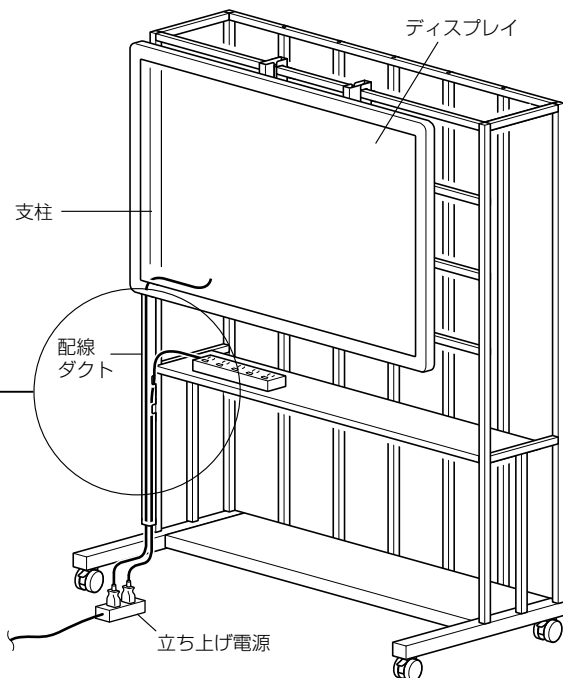
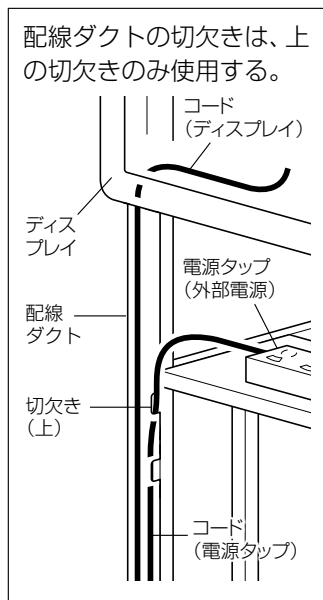
※図はW1600タイプに配線した場合です。

W1100タイプの場合も要領は同じです。

※配線ダクトの切欠きは、上の切欠きのみ使用してください。

### △注意

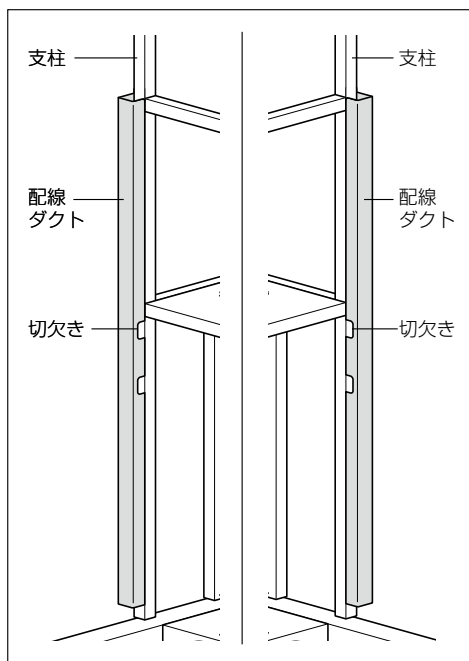
床からの立ち上げ電源を棚板・ベースに載せないでください。



## 5.使いかた

### 〈ご注意〉

ストレートウォールの配線ダクトは、左右の支柱どちらにも取り付けることができます。切欠きが内側にくるように取り付けてください。



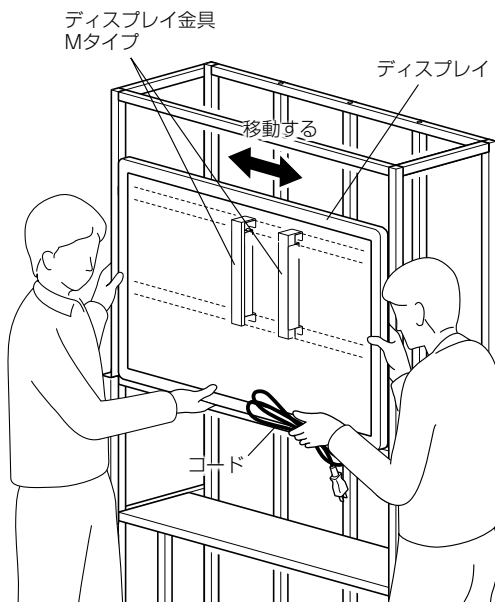
## 6.オプションの使いかた

### ①ディスプレイ金具Mタイプ (オプション)の使いかた

ディスプレイは図のように、横にスライドして移動させることができます。

#### 〈取付位置の変更のしかた〉

ディスプレイの取付位置を変更する場合は、「組立説明書」([kokuyo.jp/assembly/anywall](http://kokuyo.jp/assembly/anywall))「4.ディスプレイ金具Mタイプを使用したディスプレイの取り付けかた」をご参照ください。  
※取り外す際は、取り付けかたの逆手順で行ってください。

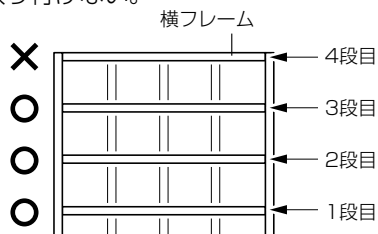


## 6. オプションの使いかた

### △注意

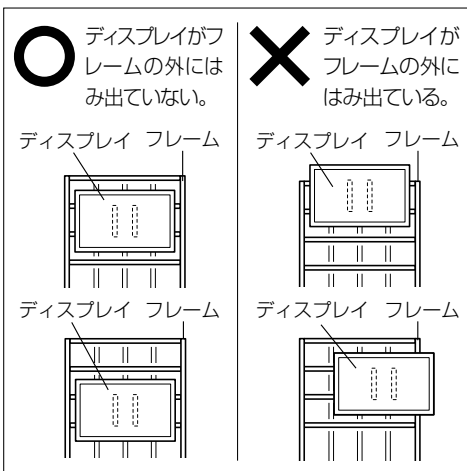
- ディスプレイをスライドするときはコードを外してください。また、重いディスプレイの場合は、2人以上でゆっくりと移動させてください。
- コーナーウォールへの取り付けは、片面にディスプレイ1台までです。両面で2台まで取り付けることができます。
- 4段目(本体最上段)の横フレームには取り付けないでください。

4段目(本体最上段)の横フレームには取り付けない。



※図は前から見えています。

- ディスプレイ上端が4段目(本体最上段)の横フレームより高くない位置に取り付けてください。
- ディスプレイの横端が、本体左右の支柱フレームからはみ出さない位置に取り付けてください。



## 6.オプションの使いかた

### ② クランプフック（オプション）の 使いかた

クランプフックは、横フレーム・縦フレーム・棚板前面に取り付けることができます。

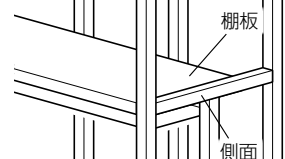
#### △注意

- フックには4kg以上のものを掛けしないでください。
- フックの取付位置は上段のフレームや、前後または左右どちらかに偏ることがないようにしてください。また、取付可能数や耐荷重を超えて使用しないでください。転倒や転落によるけがや、製品の破損・変形の原因になります。
- 棚板の側面には取り付けできません。
- フックにバックを引っ掛ける場合は、棚板より下の位置に設置してください。落下などの衝撃により、けがや破損の原因になります。

1本の横フレームに取り付けられるフックは計3個まで。

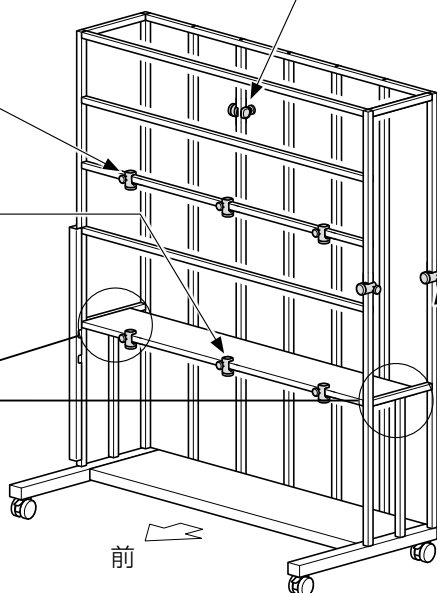
棚板前面に取り付けられるフックは計3個、棚板にのせるもの、フックに掛けるものの重量は合わせて合計30kgまで。

**×** 棚板の側面には取り付けできません。



- ※図はストレートウォールW1600ですが、その他のタイプも同様です。
- ※耐荷重はフックにかけたものの重量と合わせたものです。

背面の縦フレームに取り付けるフックに掛けるものの重量は合計8kgまで。



側面の支柱フレームに取り付けるフックに掛けるものの重量は合計4kgまで。

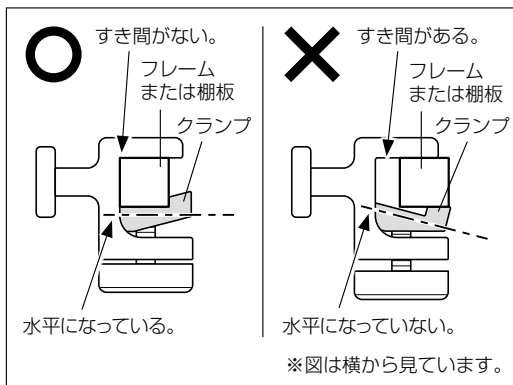
## 6. オプションの使いかた

### 〈取り付け・取り外し・位置変更のしかた〉

フックをご使用の際は、フックの取扱説明書 ([kokuyo.jp/how/clamphook](http://kokuyo.jp/how/clamphook)) をご参照ください。

### △注意

- コクヨ指定フック (別売: **SANA-CH**) 以外は取り付けないでください。変形や落下の原因になります。
- フックをしっかりと奥まで押し込み、クランプをフレームや棚板の下側に引っ掛けて、水平になった状態で固定してください。クランプが引っ掛かっていない状態で固定すると、ものの落下によるけがや破損の原因になります。



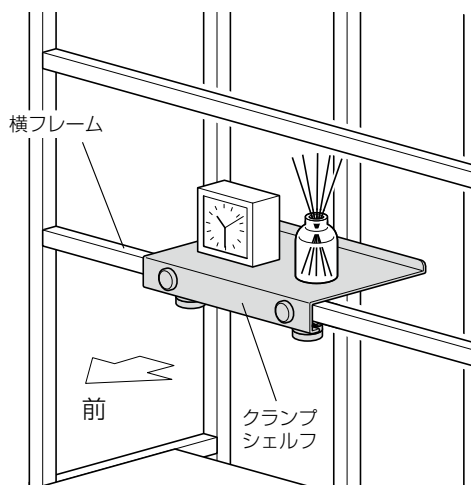
### ③ クランプシェルフ (オプション) の使いかた

クランプシェルフは図のように、横フレームに取り付けることができます。小物などを置いてご使用ください。

### 〈取り付け・取り外し・位置変更のしかた〉

クランプシェルフの取り付け、または取付位置を変更する場合は、「組立説明書」([kokuyo.jp/assembly/anywall](http://kokuyo.jp/assembly/anywall))「5. クランプシェルフ (オプション) の取り付けかた」をご参照ください。

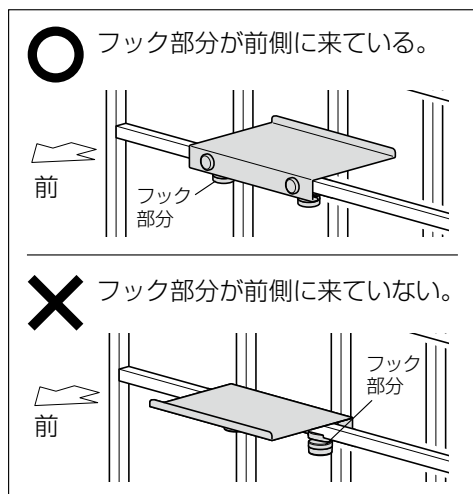
※取り外す際は、取り付けかたの逆手順で行ってください。



## 6.オプションの使いかた

### ⚠注意

- クランプシェルフはフック部分が前側に来るように取り付けてください。



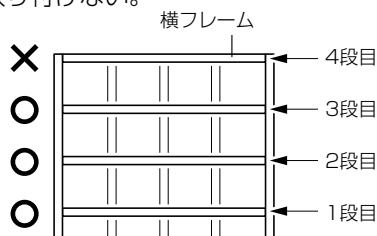
- クランプシェルフは横フレームにのみ取り付けることができます。
  - 1本の横フレームに取り付けられるクランプシェルフは計3個までです。
  - クランプシェルフの取付位置は、左右どちらかに偏ることがないようにしてください。
- 転倒や転落によるけがや破損の原因になります。

- フックをしっかりと奥まで押し込み、クランプをフレームの下側に引っ掛けて、水平になった状態で固定してください。(20ページ参照)

クランプが引っ掛かっていない状態で固定すると、ものの落下によるけがや破損の原因になります。

- クランプシェルフには2kg以上のものはのせないでください。(ものは均等にのせてください。)
  - 4段目(本体最上段)の横フレームには取り付けないでください。
- のせているものが落下したり、本体が倒れてけがをする原因になります。

4段目(本体最上段)の横フレームには取り付けない。

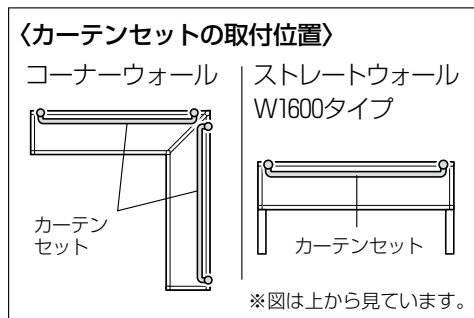


※図は前から見えています。

## 6.オプションの使いかた

### 4 カーテンセット (オプション) の 使いかた

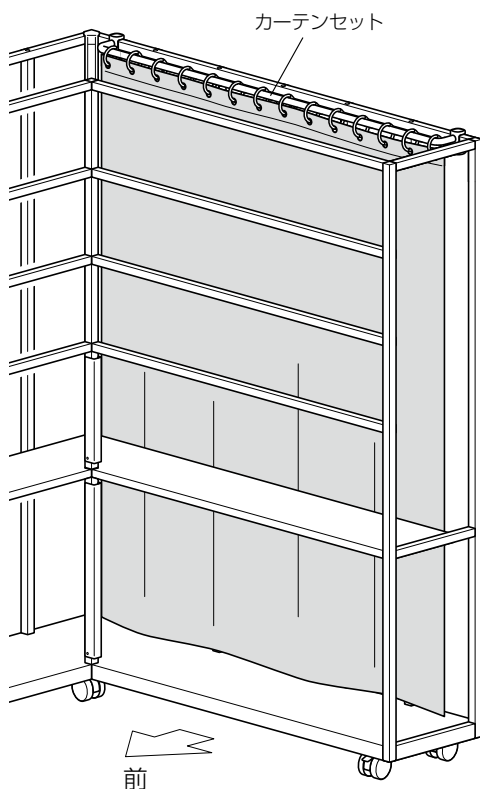
カーテンセットはウォールへの取付位置が決まっています。



#### 〈取り付け・取り外し・位置変更のしかた〉

カーテンの取り付け、または取付位置を変更する場合は、「組立説明書」([kokuyo.jp/assembly/anywall](http://kokuyo.jp/assembly/anywall))「6.カーテンセット (オプション) の取り付けかた」をご参照ください。

※取り外す際は、取り付けかたの逆手順で行ってください。

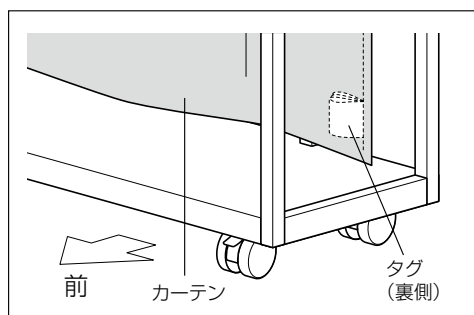




## 6. オプションの使いかた

### △注意

- カーテンセットはコーナーウォールおよびストレートウォールW1600タイプにのみ取り付けすることができます。
- カーテンには表裏があります。タグが縫い付けられている側が裏面にくるように取り付けてください。



- カーテンセットはウォールの内側のみに設置してください。
- カーテンレールにはカーテン以外を取り付けしないでください。
- カーテンレールにはコクヨ指定のカーテン以外は取り付けしないでください。  
変形や落下の原因になります。

- カーテンのリングが外れている場合は、取り付け直してください。  
破損や落下の原因になります。
- カーテンを無理な力で引っ張らないでください。  
破れや破損の原因になります。
- フックをしっかりと奥まで押し込み、クランプをフレームの下側に引っ掛けて、水平になった状態で固定してください。(20ページ参照)  
クランプが引っ掛かっていない状態で固定すると、ものの落下によるけがや破損の原因になります。

# 7.お手入れのしかた

## ①樹脂部・金属部の汚れ

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

## ②カーテン(オプション)の汚れ

日常のお手入れは、布部を軽くはたくか、掃除機でほこりを吸い取ってください。

## ③カーテン(オプション)の洗濯のしかた

カーテンの汚れが著しい場合は、「組立説明書」([kokuyo.jp/assembly/anywall](http://kokuyo.jp/assembly/anywall))「6.カーテンセット(オプション)の取り付けかた」を参照して、カーテンを取り外して、下記の要領で洗濯してください。

洗濯機を使用する場合は、洗濯ネットを使用してください。

- 洗濯温度(液温)は、40℃以内にしてください。
- 洗った後やすすいだ後、脱水した後は、速やかに次の行程に進んでください。  
そのまま放置しているとシワがつく原因になります。また、脱水をかけすぎるとカーテンにシワがつく原因になります。  
脱水は手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は短時間(20～30秒)で行ってください。

### 〈乾燥するときの注意〉

- 乾燥機による乾燥は、避けてください。  
カーテンが縮む原因になります。
- 干すときは、日陰でのつり干しをおすすめします。直射日光を当てると、変色の原因になります。
- 洗濯によるシワはつきにくくなっていますが、乾燥してシワになった場合は、あて布をして、軽い力でアイロン掛けをしてください。風合いを損なうおそれがあります。

## 7.お手入れのしかた

### 〈取り扱い絵表示の見かた〉

工 程	記 号	記号の意味
洗いかた (水洗い)		液温は、40℃以内とし、洗濯機の弱水流、または弱い手洗いで行ってください。
塩素漂白 の可否		塩素系及び酸素系漂白剤による漂白はできません。
乾燥		タンブル乾燥はできません。
干しかた		日陰で、つり干しをしてください。
アイロン 掛け		アイロン温度は、150℃以内とし、あて布をして、中程度の温度 (120 ～ 150℃) で掛けてください。
ドライ クリーニング		弱い操作によるドライクリーニングができます。洗剤はパークロールエチレン、または石油系のものを使用してください。

### 汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。  
また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。  
正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

### ■消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、下記URL、または二次元コードから詳細をご覧ください。

[https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how\\_to\\_clean.pdf](https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf)



※クランプフックのお手入れについては、クランプフックの取扱説明書 ([kokuyo.jp/how/clamphook](https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf)) の「3.お手入れのしかた」に記載されている「消毒のしかたと注意」をご参照ください。

# 8.故障かな？と思ったら（不調診断）

こんなときは	→ こう処置してください
● 移動させるとき、製品が重い。 （キャスターの転がりが悪い。）	キャスターのストッパーがロック状態になっていることが考えられます。キャスターのストッパーをフリー状態にしてください。
	キャスターにごみや糸くずなどが絡まっていることが考えられます。絡まっている場合は、取り除いてください。
● キャスターが転がると 「キュル・キュル」と音がする。	キャスターにごみや糸くずなどが絡まっていることが考えられます。絡まっている場合は、取り除いてください。

※以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 9.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

**⚠注意**  
お客様での交換作業はしないでください。  
製品の故障・破損の原因になります。

# 10.仕様

品 名		Any Wall エニーウォール				
タ イ プ		コーナーウォール	ストレートウォール			
		－			ディスプレイタイプ	
		W1600	W1100	W1600	W1100	W1600
品 番：SAN-		C16167X	S11077X	S16077X	S11077D	S16077D
外 寸 法 (mm)	幅	1600	1075	1600	1075	1600
	奥行き	1600	750			
	高さ	1900	1900			1920
棚板有効 寸法(mm)	幅	1195*	1030	1555	1030	1555
	奥行き	280*	280			
ベース有効 寸法(mm)	幅	1195*	945	1470	945	1470
	奥行き	358*	358			
素 材	本体・支柱	スチール(焼付塗装)				
	棚	スチール(焼付塗装)				
	ベース	スチール(焼付塗装)				
	配線カバー	スチール(焼付塗装)				
	キャスター	ウレタン(φ75)、 ストッパー付き(コーナーウォール：両サイド、ストレートウォール：前輪のみ)				
耐 荷 重	棚板	294N* (約30kgf)	294N(約30kgf)			
	ベース	392N* (約40kgf)	392N(約40kgf)			
	横フレーム(1本)	147N(約15kgf)				
	本体前面	合計196N* (約20kgf)	合計196N (約20kgf)	合計392N (約40kgf)	合計196N (約20kgf)	合計392N (約40kgf)
	本体背面	合計78N* (約8kgf)	合計78N(約8kgf)			
	本体側面	合計39N(約4kgf)				

※コーナーウォール片面のみの数値です。

## △注意

耐荷重(上表の数値)を超えて、ものを置かないでください。

- ・故障や変形の原因になります。
- ・落下によるけがや破損の原因になります。

※耐荷重は、全面に均等にのせた場合の数値です。

## 10.仕様

### 〈オプション〉

#### ディスプレイ金具

タイプ	Lタイプ	Mタイプ
品 番 : <b>SANA-</b>	<b>MK1</b>	<b>MK2</b>
素 材	スチール (焼付塗装)	
耐荷重	392N (約40kgf)	117N (約12kgf)

#### クランプシェルフ

品 番	<b>SANA-DS</b>
外寸法 (mm)	幅 318
	奥行き 215
	高さ 85
素 材	スチール (焼付塗装)、ポリカーボネート、ABS
耐荷重	19N (約2kgf)

#### カーテンセット

品 番	<b>SANA-CTRS167</b>
外寸法 (mm)	幅 1490
	奥行き 100
	高さ 1765
素 材	スチール (焼付塗装)、ポリカーボネート、ABS、ポリエステル

#### コードトレイ

品 番	<b>SANA-MBCT1</b>
有効寸法 (mm)	幅 500
	奥行き 175
	高さ 48
素 材	スチール (焼付塗装)
耐荷重	9N (約1kgf)

### ⚠注意

耐荷重 (上表の数値) を超えて、ものを置かないで (入れないで) ください。

- ・故障や変形の原因になります。
- ・落下によるけがや破損の原因になります。

※耐荷重は、全面に均等にのせた場合の数値です。

## ■保証について

### 〈保証内容のご確認とお願い〉

●この保証書は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、「ご購入明細書」が必要になります。

お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、大切に保管してください。

※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

### 〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の变色・退色、 レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・ 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

24時間体制の執務、年中無休での業務や、これに準ずる過酷なご使用をされるところ(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での使用頻度を前提とした保証期間ではありません。ご理解の程お願い致します。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、 コンセント、モーターなど。
----	------	------------------------------------

お試しの電池は、保証対象外です。

### 〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。

その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。

また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室へご相談ください。

3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。

4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承ください。

(イ)ご購入明細書のご提示が無い場合

(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合

(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換

(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合

(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損

(ヘ)使用上の誤りによる故障または破損

(ト)カタログ、取扱説明書に記載の禁止事項もしくはそれに類する操作またはご使用者の故意もしくは重大な過失による故障または破損

(チ)加工・改造・不当な修理による故障または破損

(リ)設置後の落下、衝突や移動によって生じた故障または破損

(ヌ)接続している他の機器に起因した故障または破損

(ル)異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用もしくは保管による故障または破損

(ヲ)強い磁気の影響や特殊工具の使用による故障または損傷

(ワ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損

(カ)経時変化により発生する不具合または塗装面の自然退色

(コ)使用時の手垢埃等の汚れによる仕上げ表面の変化

(ク)使用上の消耗により発生する異音などの現象、変質またはさび・かびの発生

(ケ)外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良

(ク)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)

(ツ)日本国外で使用された場合に生じた故障または破損

5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。

7.ご購入明細書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

## コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談は

お客様相談室

[kokuyo.jp/soudan/](https://kokuyo.jp/soudan/)

